

ご 注 意

地盤の許容応力度及び基礎杭の許容支持力は、国土交通大臣の定める方法によって地盤調査を行い、その結果に基づき定めなければならないと規定されています。(建築基準法施行令第93条)

地盤構成並びに各地層の性状は、場所ごとに千差万別であることから、敷地（状況においてはその周辺も含めて）の地盤調査によって地盤構成等を的確に把握し、その結果に基づいて建物をどの地層に支持させるかを決定する必要があります。

したがって、本資料は計画段階における参考資料としてご活用ください。

栃木県土木部建築課

ボーリング柱状図

調査名 大田原警察署新築敷地地質調査 孔番 No. 1 地盤高 _____ m

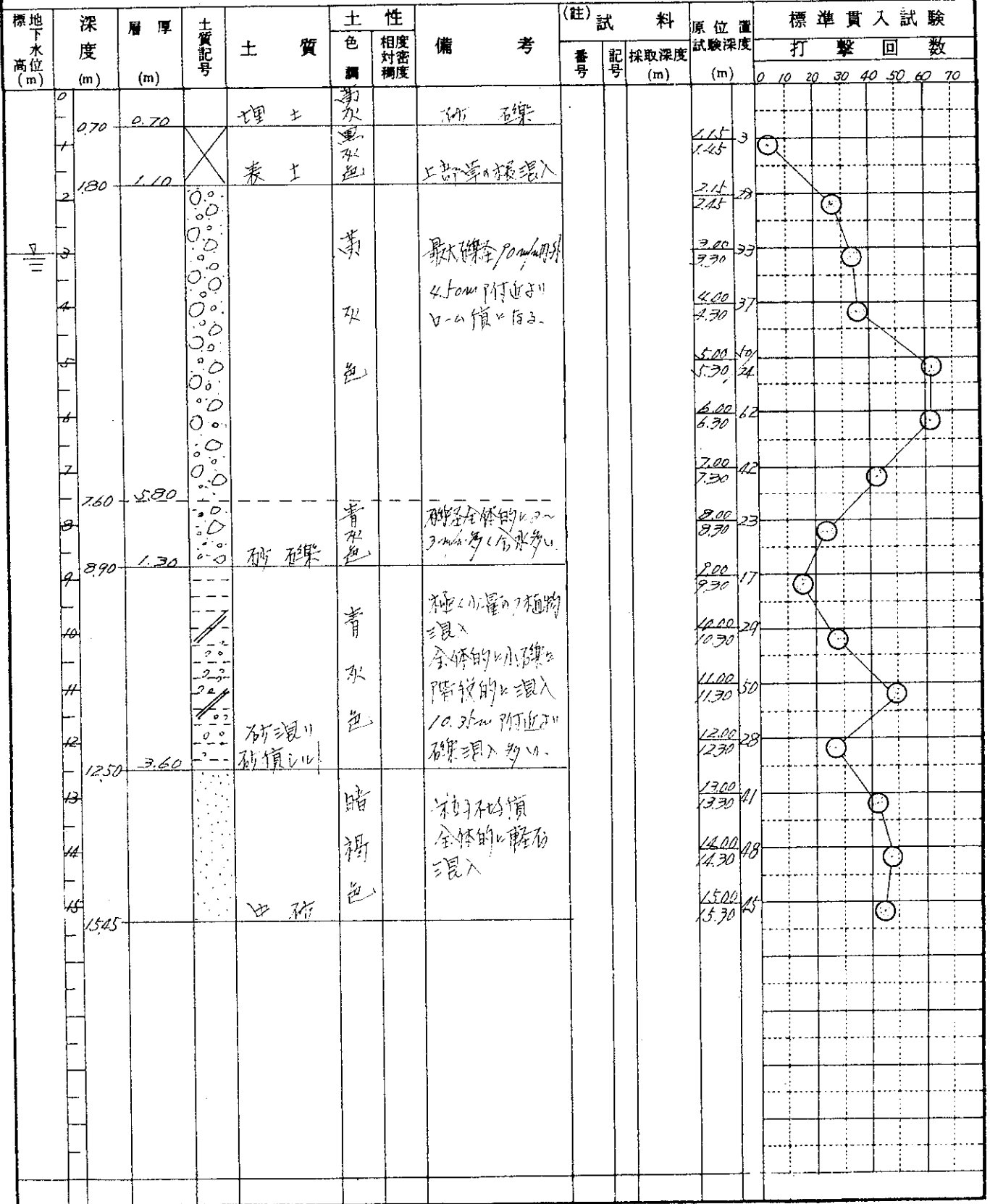
調査場所 _____ (基準面 _____)

地 形 _____ 摘 要 _____

調査期間 昭和44年5月19日 ~ 5月23日

地下(孔内)水位 3.00m

調査担当者 _____



(註) ○ 標本用試料 ■ 乱した試料 □ 乱さない試料

ボーリング柱状図

調査名 大田原警察新築敷地地盤調査 孔番 No. 2 地盤高 _____ m

調査場所 _____ (基準面 _____)

地 形 _____ 摘 要 _____

調査期間 昭和 44年 5月 24日 ~ 5月 27日

地下(孔内)水位 3.10m

調査担当者 _____

標地下 水位 (m)	深 度 (m)	層 厚 (m)	土質記号	土 質	土 性		備 考	(註) 試 料			原 位 置 試験深度 (m)	標 準 貫 入 試 験 打 撃 回 数												
					色 調	相 対 密 稠 度		番 号	記 号	採 取 深 度 (m)		0	10	20	30	40	50	60	70					
	0			埋 土	類似		砂礫																	
	0.50	0.50		表 土	黒灰		草の根混入				1.15	7												
	1.00	0.50		細 砂	黄灰		草の根				1.45	7	○											
	1.35	0.35																						
							茶	4.00m附近より																
							灰	12-14m附近																
							色	最大粒径80-100																
								ml以下																
					</																			

ボーリング柱状図

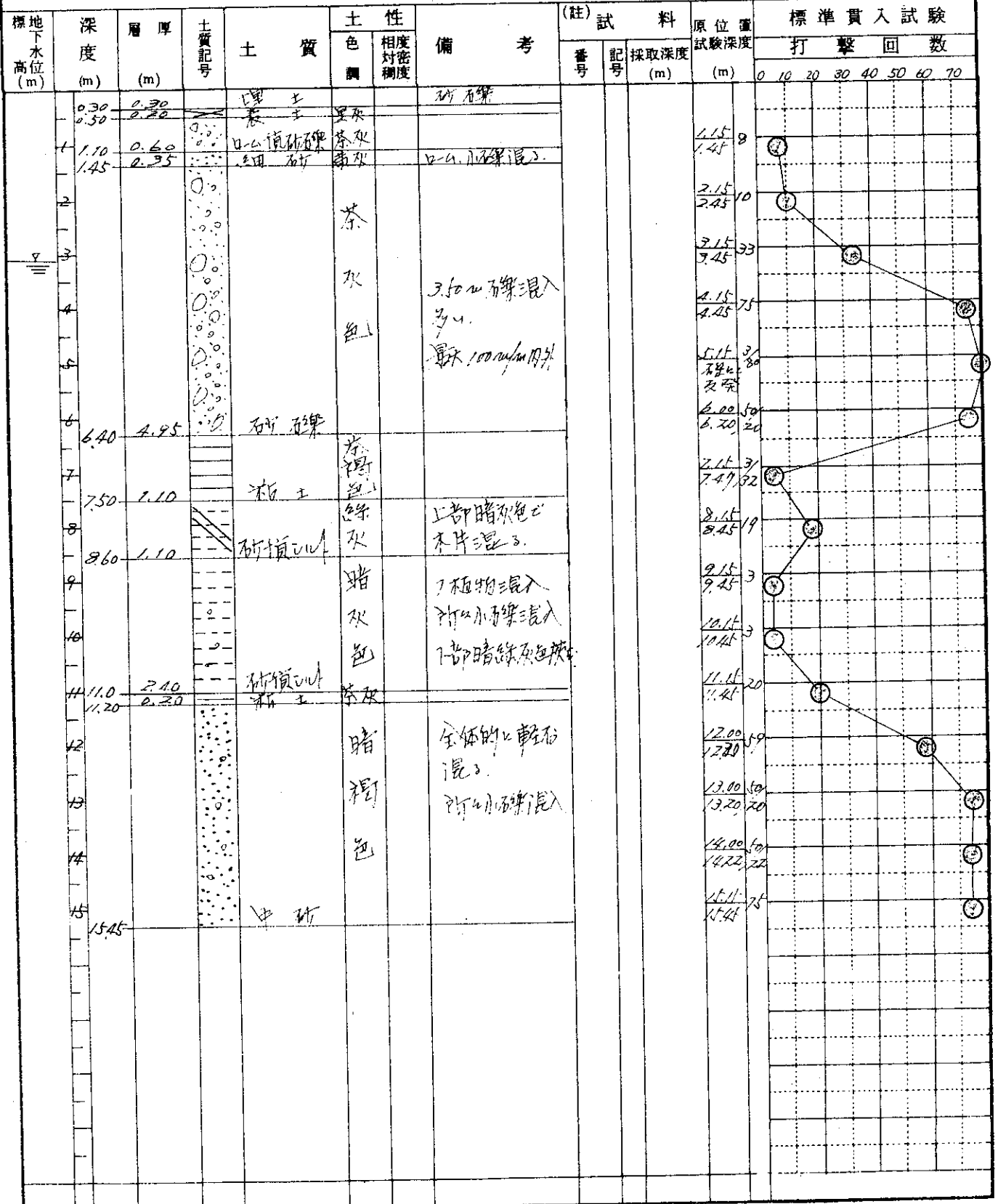
調査名 大田原警察新築敷地地盤調査 孔番 No. 3 地盤高 _____ m

調査場所 _____ (基準面 _____)

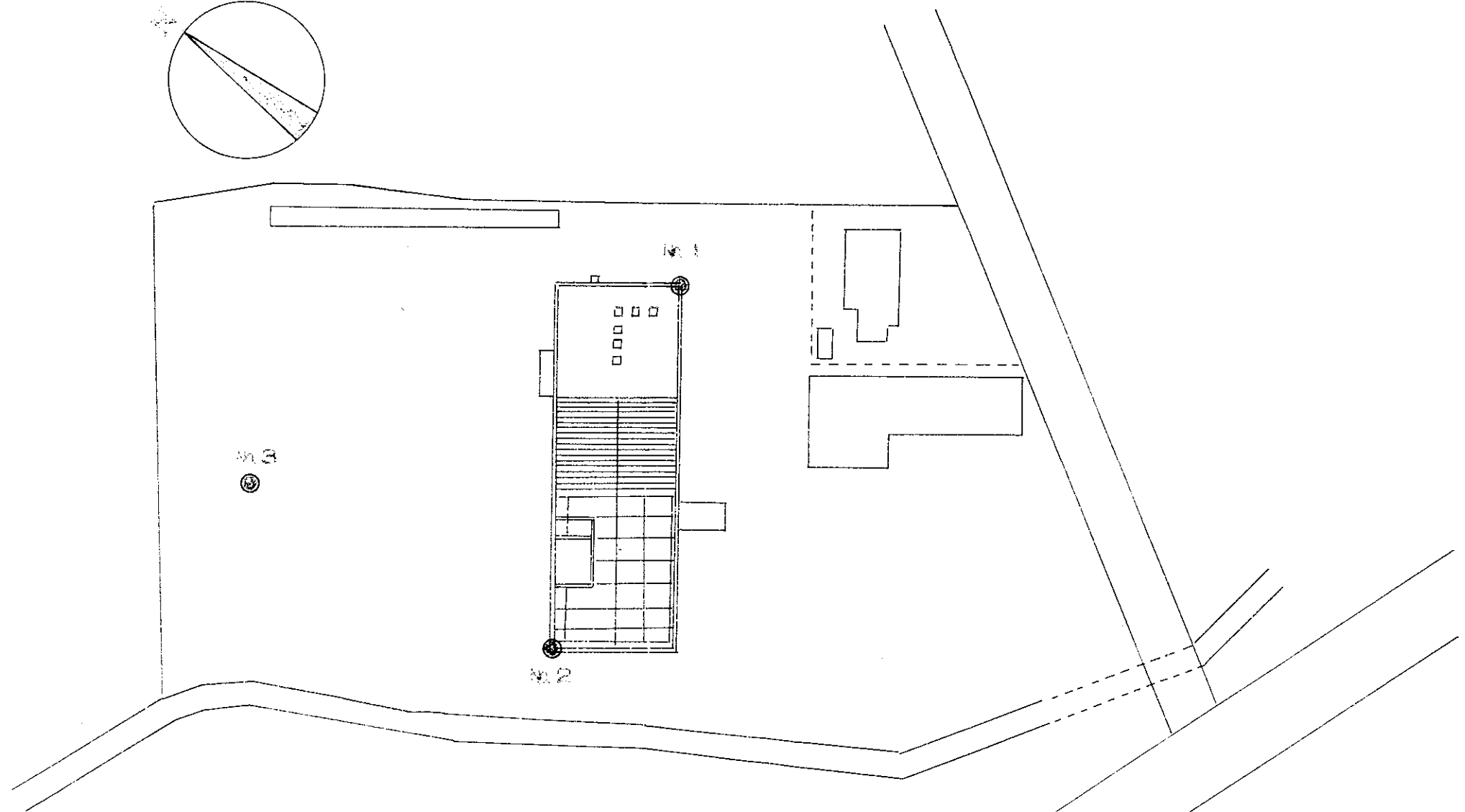
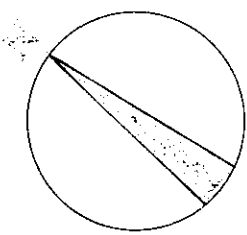
地 形 _____ 摘 要 _____

調査期間 昭和44年5月28日 ~ 5月31日

地下(孔内)水位 3.10m 調査担当者 _____



(註) ○ 標本用試料 ■ 乱した試料 □ 乱さない試料



1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60 61 62 63 64 65 66 67 68 69 70 71 72 73 74 75 76 77 78 79 80 81 82 83 84 85 86 87 88 89 90 91 92 93 94 95 96 97 98 99 100